

八百津町に新しい2台の ラッピングタクシーがデビューしました!!

人口の減少・高齢化等により利用者が減少し、公共交通の存続に苦慮している地方の自治体は少なくありません。

当町においてもその状況は決して他人事ではなく、2年前から新太田タクシー株式会社と八百津営業所廃止を視野に入れた協議が行われてきました。そんな流れの中、タクシーを利用した積極的な観光事業をタクシー会社と連携して進めることでタクシー利用の増と町の活性化を図り、タクシー存続に向けた官民連携再生モデルが構築できないものかと計画を進めてきました。町内に営業所を置く新太田タクシー八百津営業所への経営補助（赤字補填）というマイナス思考の施策を行うのではなく、新型車両更新への補助およびタクシーラッピング等による積極的な観光事業（プラス思考の施策）を展開することで、タクシーの存続に加え、マイナスを逆手に取った町の振興を図るというものです。

ラッピング車両については、「命のビザ 杉原千畝タクシー」、および八百津町の二大祭りをあしらった「やおつ春祭りタクシー」のPHV（プラグインハイブリッド）プリウス車両2台。八百津町が世界に誇る杉原千畝の「静」と、八百津町民の心の息吹である春祭りの「動」の鮮やかな対比が印象的です。特に春祭りタクシーのジャパニズム溢れる美しい側面デザイン、ボンネットに配置した山車の家紋などは、外国人観光客の心を惹きつけるとともに、町民のみなさんに愛されるデザインをめざしました。祭りの筆文字は、金子町長によるもの、デザインは、地域おこし協力隊員の武藤貴子さんが、職員とともに手がけた渾身の作品です。

しかし、公共交通の存続は、みなさんのご利用があってこそ成し遂げられるもの。旅行やビジネス、通院、また、お買い物などふだんのお出掛けの時など、さまざまなシーンでのご利用をお待ちしております。



命のビザ 杉原千畝 TAXI

Chiune Sugihara Visas for Life Taxi



事業の概要

事業名 八百津町元気タクシー事業
内容 新太田タクシー八百津営業所車両購入補助2台
町補助金 1,852千円（補助対象経費5,557千円） ラッピング経費 430千円

このTAXIはPHV（プラグインハイブリッド）カーを使用しています。

タクシーはPHV仕様。二酸化炭素排出量がきわめて低い超エコ仕様です。自然環境にとってもやさしい心遣いをしています。

この車両は、町補助のほか、国が行う低公害車普及促進対策費補助金（地域交通グリーン化事業）を受けて新太田タクシーが購入したものです。

**GIFU
YAOTSU**
Hometown of Chiune Sugihara

SHIN-OTA TAXI CORPORATION